

シンポジウム 渡り鳥がつなぐ地域の自然と環境問題 —福島潟における鳥類標識調査が教えてくれること—

新潟県新潟市と新発田市にまたがる湿地「福島潟」では、日本最大の“鳥類標識調査”の拠点として60年以上、調査が行われてきました。この調査により福島潟の鳥類相の解明から、普通種であったカシラダカの減少、多くの渡り鳥の渡りルートなどの解明など、様々な成果が挙げられてきました。

本シンポジウムでは、福島潟での標識調査の概要から、希少種コジュリンの生態、国の天然記念物オオヒシクイの渡りルートなど、福島潟で行われてきた調査研究の成果を3人の講師の方々に講演いただきます。

2022年1月29日[土] 13:00-15:15

水の駅「ビュー福島潟」6階
新潟県新潟市北区 前新田乙493
TEL：025-387-1491

◆対面参加【ビュー福島潟】：申込先着順50名
対面参加を希望する方は、ビュー福島潟に電話で
1. 名前、2. 電話、3. 住所 をご連絡ください。

◆オンライン参加：無制限
(配信 URL：<https://youtu.be/A8dMRO55YKA>)

講演①

尾崎 清明 氏：山階鳥類研究所 副所長

講演②

千葉 晃 氏：山階鳥類研究所 協力調査員

講演③

池内 俊雄 氏：雁の里親友の会

※本イベントは世界湿地の日(2月2日)を応援しています

主催・共催

主催：公益財団法人 山階鳥類研究所

共催：水の駅「ビュー福島潟」

後援：環境省生物多様性センター

支援：トヨタ自動車株式会社

「トヨタ環境活動助成プログラム」

問い合わせ先：

山階鳥類研究所 澤 祐介

E-mail：sawa@yamashina.or.jp

TEL：04-7182-1107



写真提供：佐藤安男、山田洋治郎